

R5シーズン養鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ続々発

◆11月25日佐賀県、11月27日茨城県に引き続き、11月30日に新たに埼玉県の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。

◆現在、養鶏農場で3県3農場、死亡野鳥等で9道県38例で高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。

養鶏農場

佐賀県、茨城県、
埼玉県

死亡野鳥等

北海道、宮城県、
鹿児島県、岡山県、
千葉県、鳥取県
香川県、高知県
富山県



◆現在、国内の広い範囲に高病原性鳥インフルエンザウイルスが分布している状況下にあると考えられます。

◆飼養衛生管理基準の遵守を基本に、農場に出入りする人、資機材、車両等の消毒など衛生対策、普段は目が届きにくい場所も含んだ野生鳥獣の侵入防止、毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報の徹底をお願いします。